



奈良県感染症情報

令和2年 第15週(4月6日～4月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 新型コロナウイルス感染症を防ぐために

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.65	(1.82)	↘	↘	→	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	0.97	(1.53)	↘	↓	↘	↑↑
3	突発性発しん	0.47	(0.65)	↑	↘	↑↑	↑↑
4	咽頭結膜熱	0.32	(0.15)	↗	↓	↑	↑↑
5	手足口病	0.18	(0.15)	↑	↑	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

咽頭結膜熱の報告数がやや増加しており、特に中和保健所管内東部地域からの報告が多くなっています。咽頭結膜熱は発熱、咽頭痛、結膜炎が主な症状の疾患で、感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染予防のために、こまめな手洗いを心がけ、タオルなどの共用を避けるようにしましょう。

大都市を中心に新型コロナウイルス感染症の患者報告数は急増しており、奈良県でも感染者数は増加傾向です。病原体は目に見えませんが、いろいろな物を触るため手は汚れています。特に手すりなど不特定多数の人が触る物を触った後、咳・くしゃみを手で抑えた後など感染予防のため目・鼻・口を触る前に手洗いを徹底しましょう。

規則正しい生活やバランスの取れた栄養摂取、適度な温度と湿度の保持など、日頃からの体調管理を心がけましょう。

～新型コロナウイルス感染症を防ぐために～

新型コロナウイルス感染症の予防には、風邪や季節性インフルエンザと同様に一人一人の感染症対策が重要です。

☆気をつけること

- ・急ぎでない外出はできるだけひかえましょう。
やむを得ず外出する場合には、マスクを着用し短時間にしましょう。

- ・「三密」(密集、密室、密接)を避けましょう。

集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触する恐れが高い場所」です。できるだけ、そのような場所に行くことは避けるようにし、やむを得ない場合にはマスクをする、換気をする、大声で話さない、相手と手が触れあう距離での会話は避ける、といったことに心がけましょう。

- ・咳エチケットや手洗い心がけましょう。

咳やくしゃみをするときは、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ飛沫が飛ばないようにしましょう。

また、こまめに手洗いを行うようにしましょう。石けんを使い、流水でよくすすぎましょう。



出典:首相官邸 HPより

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 15 週 4 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	1 (0.02)		1 (0.07)					
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	3 (0.09)			2 (0.29)			1 (0.50)	
咽頭結膜熱	11 (0.32)		1 (0.11)	6 (0.86)	1 (0.17)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	33 (0.97)	3 (0.33)	3 (0.33)	15 (2.14)	10 (1.67)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	56 (1.65)	8 (0.89)	18 (2.00)	9 (1.29)	21 (3.50)			
水痘	1 (0.03)			1 (0.14)				
手足口病	6 (0.18)	5 (0.56)	1 (0.11)					
伝染性紅斑	6 (0.18)	2 (0.22)	3 (0.33)		1 (0.17)			
突発性発しん	16 (0.47)	2 (0.22)	1 (0.11)	5 (0.71)	7 (1.17)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1, 中和1) 梅毒4件(奈良市1、中和3) 百日咳1件(中和1、45歳)

❖ 第15週のトピックス ❖

◆3つの密を避けるための手引き！(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																						1	3006
	女				1																			1
RSウイルス感染症	男					2																	2	104
	女				1																		1	68
咽頭結膜熱	男			2	1						1												4	62
	女		1	2	1	1							1		1								7	60
A群溶連菌咽頭炎	男			3	1	2	6	2		1		1											16	461
	女				3	5	2		1	2		1	2		1								17	376
感染性胃腸炎	男		2	1	5	5	4	1	3				2		4	2							29	1023
	女	1		4	2	2	3	2	1	2	3	1	1			5							27	924
水痘	男						1																1	63
	女																							1
手足口病	男			1	1																		2	34
	女			2		1		1															4	26
伝染性紅斑	男						1	2		1													4	146
	女						2																2	105
突発性発しん	男		3	3																			6	72
	女		2	8																			10	70
ヘルパンギーナ	男				1																		2	1
	女		1		1																			3
流行性耳下腺炎	男																							5
	女																							4
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							14
流行性角結膜炎	男																							10
	女																							
細菌性髄膜炎	男																							1
	女																							2
無菌性髄膜炎	男																							1
	女																							15
マイコプラズマ肺炎	男																							11
	女																							1
クラミジア肺炎	男																							1
	女																							1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							5
	女																							5

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

